

【中東 IP 情報】アラブ首長国連邦（UAE）が ニース協定に加盟

2022 年 1 月 27 日
ジェトロ・ドバイ事務所

アラブ首長国連邦（UAE）は 2022 年 1 月 18 日、標章の登録のための商品及びサービスの国際分類に関するニース協定¹への加盟書を世界知的所有権機関（WIPO）に寄託した。同協定は、UAE で 2022 年 4 月 18 日に発効する予定。UAE は 91 番目の締約国である。湾岸協力会議（GCC）6 か国では、バーレーン、サウジアラビアに続き、UAE は 3 番目の加盟²。

UAE では 2021 年の建国 50 周年に合わせて知的財産制度を大幅に強化している。2021 年 12 月 28 日には、商標に関して加盟国への一括出願を可能とするマドリッド協定議定書が発効している³。2022 年 1 月 2 日には、立体商標や音など商標の保護対象を拡大したり、多区分出願を導入したりするなど GCC 統一商標法⁴にも対応した改正連邦商標法が施行された⁵。同日には、特許出願の早期審査の導入や意匠保護期間の延長など、大幅な改正事項を含む新工業所有権法⁶も施行されている。

今回のニース協定加盟は、このような知財環境整備の強化の一環であり、ユーザーによる商標取得の利便性を一層高めるものである。

ーニース協定加盟に関する WIPO の発表（英語）は、以下参照ー

https://www.wipo.int/treaties/en/notifications/nice/treaty_nice_142.html

ーニース協定の概要は、以下の WIPO ウェブサイトを参照ー

<https://www.wipo.int/treaties/en/classification/nice/>

(了)

¹ 正式名称は、「1957 年 6 月 15 日に締結され、1967 年 7 月 14 日にストックホルムで、1977 年 5 月 13 日にジュネーブで改正され、1979 年 9 月 28 日に改正された『標章の登録を目的とした商品及びサービスの国際分類に関するニース協定』」。

² オマーン、クウェート、カタールは、本記事発行時点で未加盟。

³ 中東 IP 情報「アラブ首長国連邦（UAE）がマドリッド協定議定書に加盟」（2021 年 9 月 29 日）を参照。

https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/middle_east/ip/ip_uae_20210930.pdf

⁴ GCC 各国の商標法を統一することを目的とする制度。単一の出願登録制度ではない。JETRO ドバイ中東ニュースレター Vol.19（2017 年 12 月）を参照。https://www.jetro.go.jp/ext_images/_lnews/middle_east/ME_IP_Newsletter_201712.pdf

⁵ 2021 年連邦法第 36 号。同法は中東知的財産ニュースレター 2022 年 1 月号（Vol.60）で詳細に解説予定。

⁶ 2021 年連邦法第 11 号。同法は、特許、実用新案、意匠、営業秘密、集積回路を対象とする。工業所有権の中で商標法は別法となっている。同法も中東知的財産ニュースレター 2022 年 1 月号（Vol.60）で詳細に解説予定。